

平成23年度 黒のり漁場栄養塩調査表

第 21 回

調査日：平成24年2月15日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN(μ g/L)		PO4-P(μ g/L)		
			(前回)		(前回)		(前回)		(前回)	
桑名	木曾岬	1:00	8.3	9.0	20.8	20.4	188	120	22	8
	伊曾島(温泉)	10:45	7.0	9.3	16.1	16.4	311	386	30	32
	伊曾島(新田)	10:45	8.7	9.4	23.5	23.3	105	131	19	17
	城南	6:00	9.1	9.6	22.7	22.9	112	153	20	15
鈴鹿	下箕田		7.3	8.6	22.7	21.9	55	166	9	13
	山中		6.1	7.9	22.8	22.5	85	157	48	13
	浜田		7.8	8.8	21.9	22.3	225	156	29	13
	原永		7.6	8.8	23.0	23.1	66	117	78	17
	白子		7.7	8.5	23.2	23.1	29	109	14	13
津市			6.2	7.0	23.2	18.9	43	515	9	69
松阪	大口		7.2	8.1	23.0	22.9	76	53	8	2
伊勢湾	下御糸		7.0	8.0	22.9	22.9	36	29	8	2
	大淀		7.0	7.8	23.4	22.8	145	41	173	9
	東大淀		6.0	7.0	23.1	22.7	18	37	10	2
	今一色	10:01	6.6	7.3	23.3	23.3	15	7	32	3
鳥羽磯部	桃取町		6.3	6.5	23.8	23.9	16	12	11	9
	大答志		11.3	10.3	24.8	24.7	96	138	29	30
	答志上手		7.4	9.1	24.0	24.1	16	43	10	10
	坂手		7.9	8.6	23.9	24.3	17	26	9	4
	菅島(表)		8.6	9.4	24.1	24.4	29	40	12	6
	菅島(裏)		12.8	12.5	25.2	25.2	72	75	24	17
	安楽島		9.7	10.7	24.5	24.9	40	57	14	12

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素

※PO4-P…リン酸態リン

【ノリの生育条件】

	水温	比重	DIN(μ g/L)	PO4-P(μ g/L)
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
最適条件	10~13	20~22	200	30
概況	漁場の水温は6.0~12.8℃です。白子港の水温は平年より低めで推移しています。比重は平年よりやや高めで推移しています。発生密度はそれほど高くありませんが、大型珪藻プランクトンのユーカンピアが発生している漁場があります。本種は、栄養塩の消費量が多いため、色落ちの原因となることがありますので今後の動向に気をつけてください。潮位は、潮位図に比べて-23~+9cmで推移しています(2月15日午前9時現在で+6cm)。			
桑名	栄養塩量は十分量です。			
鈴鹿	栄養塩量は浜田以外で少ない~やや少なくなっています。			
中勢	栄養塩量は少ない~やや少なくなっています。			
南勢	栄養塩量は大淀以外で少なくなっています。東大淀・今一色で極端に少なくなっています。			
鳥羽	栄養塩量は桃取町・答志上手・坂手で極端に少なくなっています。			

★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.mpstpc.pref.mie.jp/SUI/suzuka/jouhou/nori/index.htm>

【携帯電話の場合】 http://www.miegyoren.or.jp/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

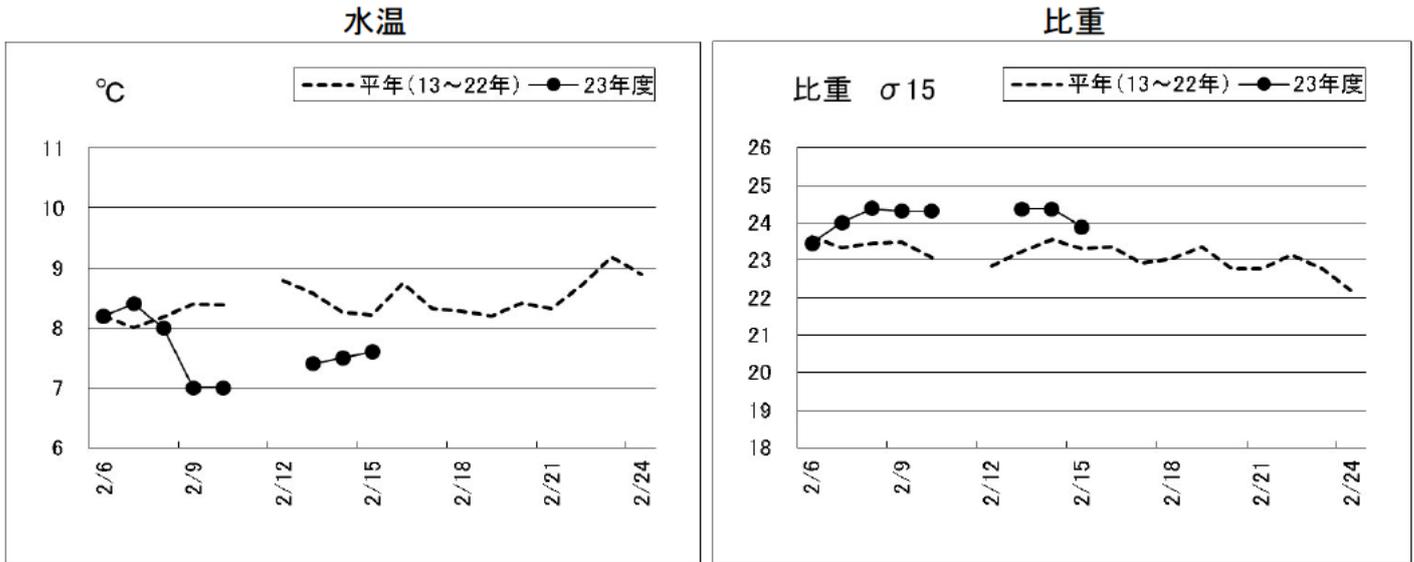
*機種によっては利用できない場合があります。



平成23年度 黒のり漁場栄養塩調査(水温・比重・潮位データ)

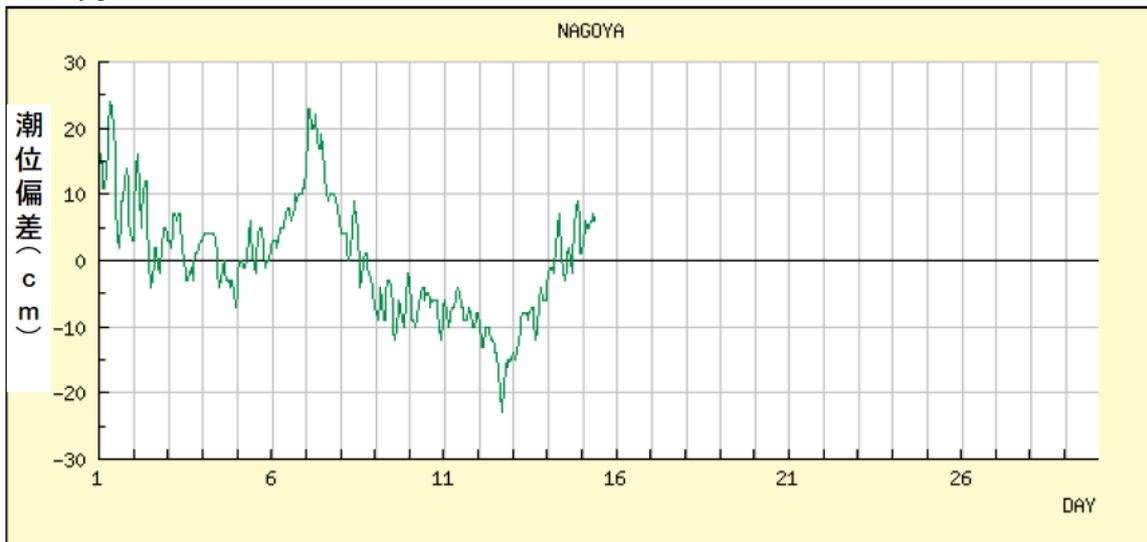
第21回

白子地先の水温と比重の推移



名古屋港の潮位偏差(速報値)

2 月



気象庁 潮汐観測資料より

潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差
 プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。

平成23年度

ノリ漁場プランクトン調査

三重県水産研究所
 鈴鹿水産研究室
 TEL 059-386-0163
 三重県黒のり養殖研究会
 TEL 059-228-1550

第21回

調査日： 平成24年2月15日
 検鏡日： 平成24年2月15日

(cells/ml)

採水	漁協名		キートセロス	スケルトネマ	ニッチア	リゾソレニア	タラシオシーラ	セラチウム	その他の
			sp.	コスタタム	ブンゲンス	sp.	sp.	フルカ	藻類
2月14日	木曾岬								
2月13日	伊曾島(温泉)								
2月13日	伊曾島(新田)								
2月13日	城南								
2月14日	鈴鹿市	下箕田			630				
2月14日		山中						ステファノピクシスsp.090	
2月14日		浜田	150						
2月14日		原永	50						
2月14日		白子			420			ステファノピクシスsp.100	
2月14日	津市		120		340				
2月14日	松阪	大口	200		120			ユーカンピア420	
2月14日	下御糸		320	250	100				
2月14日	大淀								
2月14日	東大淀							ユーカンピア520	
2月14日	今一色			220	240				
2月14日	桃取			120	120			ユーカンピア100	
2月14日	大答志								
2月14日	答志上手				1,310			ユーカンピア290	
2月14日	坂手				220			ユーカンピア1,350	
2月14日	菅島	表							
2月14日		裏							
2月13日	安楽島							ユーカンピア50	

発生密度はそれほど高くありませんが、大型珪藻プランクトンのユーカンピアが発生している漁場があります。本種は、栄養塩の消費量が多いため、色落ちの原因となることがありますので今後の動向に気をつけてください。